



2026年度(令和8年度) 環境保全型農業直接支払交付金事業 (国事業)について

【対象者】

複数の農業者、または複数の農業者及び地域住民等の地域の実情に応じた方々によって構成される任意組織。

【対象となる農業者の要件】

- ・主作物について販売することを目的に生産を行っていること。
- ・「みどりチェック」チェックシートの各取組にチェックした上で提出すること。
- ・環境保全型農業の取組を広げる活動（技術向上や理解促進についての活動等）に取り組むこと

【取組内容】

化学肥料・化学合成農薬の使用を都道府県の慣行レベルから原則5割以上低減する取組と合わせて行う下記の取組に対して支援します。

- 有機農業（そば等雑穀、飼料作物以外） 14,000円/10a
このうち、炭素貯留効果の高い有機農業を実施する場合に限り2,000円を加算（※）
- 有機農業（そば等雑穀、飼料作物） 3,000円/10a
- 堆肥の施用 3,600円/10a
- 緑肥の施用 5,000円/10a
- 総合防除（水稻、大豆） 4,000円/10a
- 炭の投入 5,000円/10a

※「炭素貯留効果の高い有機農業」を選択する場合、土壌診断を実施するとともに、堆肥の施用、緑肥の施用又は炭の投入のいずれかの取組を行う必要があります。

【取組拡大加算】

有機農業（そば等雑穀、飼料作物以外）に新たに取り組む農業者の受入れ・定着に向けて、栽培技術の指導等の活動を実施する農業者団体に対して、新たに有機農業の取組を開始した農業者の有機農業の取組面積に応じて支援。

- 新規取組面積 4,000円/10a

事業を活用するためには、団体での申請や計画書・申請書の作成等、要件を満たす必要があります。

新規で取組を希望される方は、2026年(令和8年)5月22日(金)までに神戸市西農業振興センターの【問い合わせ先】までご相談ください。

【問い合わせ先】 西生産振興ライン

西農業振興センター 異動のお知らせ

(4月1日付け及び20日付け)

(よろしく申し上げます)

(ありがとうございました)

3名

3名

アライグマ捕獲用箱わなの貸し出し

春季は子育て中の成獣メスが高い割合で捕獲できることや、餌資源としての農作物や果実などが少ない時期であることから、アライグマの捕獲に最も効率的・効果的な時期であるといわれています。西区内でのアライグマ捕獲用箱わなの貸し出しは、西農業振興センター及び各出張所で行っています。事前に下欄に記載されている連絡先にて在庫の確認を行ってから、御利用ください。なお、西区役所と玉津支所では貸し出しを行っておりません。

須磨区・垂水区の場合は神戸市鳥獣相談ダイヤル 333-4408 にて対応しています。

【連絡先】西農業振興センター

伊川谷出張所 974-0001 押部谷出張所 994-1001 神出出張所 965-1001
岩岡出張所 967-1001 櫛谷出張所 991-1001 平野出張所 961-2001

アライグマの捕獲にあたっての注意点

アライグマを捕獲する箱わなの取り扱いにおける注意点を次のとおりまとめましたので、箱わなをご利用の際にはご参考下さい。

○ 捕獲する箱わな

【侵入口】

- ・ 持ち手は下、仕掛棒は上にする。仕掛棒の先端は持ち手の部分までにしておく
- ・ ストッパーは必ず上にするようにしておく
(ストッパーを下にすると扉は閉まってもロックがかからなくなり捕獲できない)

【餌及び餌の取り付け】

- ・ 餌はにおいや脂っこいものがよい
(袋入り味付け乾麺、からあげ、スナック菓子、食パン(香りを仕込ましてもよい)、ドックフード、キャットフード、おつまみカツ、魚のあら炊き 等)
- ・ 餌をフックにしっかりとつける
- ・ 餌の外側に袋をかけておくことや、水切りネットに入れて吊り下げのもよい
- ・ 餌をいれる後扉の持ち手はしっかりとめておく

○ 捕獲にあたっての手続き

捕獲従事者届(西農業振興センター及び西区内の出張所にあります)に記入、提出をしていただくことにより、借りることができます。

自己保有の箱わなで捕獲するときでも、捕獲従事者届の記入、提出は必要です。

○ 捕獲したときの連絡

（注意）アライグマは尻尾がシマシマです。確認をしてください。

確認できましたら、西農業振興センターへ連絡してください。

なお、土、日曜、祝日の引き取りは行っていません。

また、17時以降における時間外や荒天時における引き取りは、引き取りに伺う方の安全上、翌日以降の引き取りになることがあります。

アライグマ 食肉目 アライグマ科
体重：6～10kg
体長：40～60cm

目の周りが黒く、白い眉があるように見えます。尾のしま模様は他の動物と見分けるポイントになります。

指が長く器用に物をつかむことができます。足跡にもその特徴が表れ、5本の指のあとがつかます。

足の裏

前足 後足

尾は黒色と茶褐色の縞模様。

しっぽがシマシマです!!

足あと



農業経営力向上支援事業の募集について

集落営農組織の発展（規模拡大、法人化、広域化等）のために要する施設、農業用機械及び設備の導入を支援します。

【対象者】 次の要件をすべて満たす集落営農組織。

ア 市内で営農地を有するもしくは市内の農地で農作業受託を行う者。

イ 組織の代表者および規約の定めがあるもの。

ウ 収支を組織専用の口座で管理していること。

エ 地域計画の地域内の農業を担う者一覧または農業支援サービス事業者一覧に記載のある者、又は記載されることが確実と見込まれる者。

※ 令和6年度および7年度にこの事業を実施した集落営農組織は、当該実施時の事業実施計画書に掲げた目標値をすでに達成している場合のみ申請可能。

【成果目標】

事業実施の翌年度から2年以内に経営規模（農作業受託面積を含む）を5%以上増加させること。

【補助金額】 事業経費の50%以内かつ上限150万円

【提出書類及び申請期間】

応募申請書と実施計画書を2026年(令和8年)5月18日(月)から6月15日(月)までに提出

【問合せ先】

里づくりライン

詳細情報は、ホームページをご覧ください。

神戸市 農業経営力向上支援事業

検索

里山整備支援事業について

人と自然との共生ゾーン区域内の里山林において、森林整備（伐採、間伐）に取り組む地元団体に対して活動費等を補助することにより、里山林の整備を支援します。

【対象となる団体】 里づくり協議会 等

【対象となる事業】 1. 森林整備
2. 資機材の購入・レンタル
3. 講習会の開催

※3年以上活動を継続する必要があります。

※新規事業者は事業計画書の作成にあたり、専門家による現地相談が必須です（継続事業は希望団体のみ）。

【補助金額】 事業費の95%以内かつ上限300万円

【提出書類及び申請期間】 専門家派遣日程調整表を2026年(令和8年)4月17日(金)から5月20日(水)までに提出

【問合せ先】

里づくりライン

詳細情報はホームページでご確認下さい。

「里山整備支援事業」で検索、または右の二次元コードからアクセス

